

# おやじ通信

第四号!

二〇〇八年〇三月

## 学区内の主な交差点とその特徴と注意点の紹介(その二)

前回に続き学区内の主要交差点の特徴と注意点をご紹介します。印が多いほど注意が必要な箇所です。

### 上岡交差点(点滅信号)

高根行きのバス通りと本鵜沼商店街からハス池方面に抜ける通りに接する学区内の生活道路でも群を抜いて交通事故の多い交差点で、通学う - 1(主に藤が谷4丁目、藤が谷1丁目の一部と桜が岡1丁目東部)方面から約60名の児童が往き来する箇所です。この交差点は昔から交通事故が多く、平成9年に点滅信号が設置されました。

日本精工の社宅がマンションに建て替えられてからは柵付の広い歩道ができ、この交差点と上岡公園間の安全性が向上し、車からの見通しも良くなりましたが、ハス池側からと本鵜沼商店街側から横断する際は、十分過ぎるくらいの左右確認が必要です。

特に朝は車が途切れる事が少なく無理な横断は大変危険です。片側の車が停まって横断者に道を譲ってくれても反対側の車が気が付かずはねられるという事も想定されます。また、高根行きのバスが上岡バス停に停車し、交差点内まで車が繋がっている時には特に注意して横断して下さい。今ならいけるというような自転車の見切り発進も事故の元となります。慌てず心にゆとりを持ちましょう。新しくできた歩道側に横断歩道が敷かれることが望まれます。



左側に横断歩道が欲しい!!!

### グリーンハウスタカハシ前

本鵜沼商店街の中央付近に位置し、高根通りと平行して鵜沼を南北に継ぐ細い裏道と接する交差点で、通学う - 2(主に桜が岡4丁目)方面から児童が往き来する箇所です。朝は通勤、通学者が本鵜沼駅に向かい、鵜洋裏門側が車輛通行止めとなっている間、迂回路としてこの商店街も多くの車が人を縫うように行き交います。児童はこの通りを横断するように渡って行きます。無理をせず左右を充分確認した上で通行して下さい。特に自転車とのすれ違いには注意が必要です。過去に本校の児童も事故に遭っています。16時から18時は本鵜沼駅方向に向かっては車輛進入禁止となりますが、この間、逆走する車も毎日見掛けますので油断は禁物です。



カーブミラーを過信しない事  
左側から来る車と接触する事が多い

### S字カーブ

中岡交差点と湘南学園間にあるS時カーブは、通学あ、い(松が岡1、2、3丁目と藤が谷2、3丁目)方面から本校の半数弱にあたる約450名の児童が往き来する箇所です。湘南学園の児童も同時刻反対方向に向かって登下校している狭小道路です。鵜洋に向かって左側に路側帯の白い線が敷かれていますが、S字をショートカットする児童が時折りいることと、交通量が多く、S字路内で車がすれ違うケースも多々あるので、S字の出入り口付近での車と歩行者、車と自転車、自転車と歩行者の接触事故が発生しやすくなっています。登下校時は必ず白線内を歩くこと、自転車は人や車に気をつけて常に左側通行することが大事です。また、S字カーブを学園側に下った湘南学園のグランド角も年に数回人身事故が発生していますので特に注意して下さい。それと松が岡4丁目を南北に貫く一本通りとのT字路も数年に一度人身事故が発生しています。



下校時に矢印の付近で出会い頭に車と接触する可能性がある

## 珠算塾～尼寺～クランク

通学おのコース(本鵜沼3、4丁目南部と鵜沼海岸6、7丁目北部)方面からの通学路の中でも特に道路幅が狭く、抜け道となっている危険な箇所です。鈴木珠算塾の角、尼寺横から踏み切りまでの間とその先のクランクでは車のすれ違いが困難で、登校ピーク時と水曜の一斉下校時、また遠足等で学年単位の移動時は特に注意が必要です。前後から車が来た場合は必ず一列になり安全な場所で車とすれちがうようにしましょう。



尼寺横の踏切前後は道幅が狭い

## プール四つ角

主に通学おのコース(本鵜沼3、4丁目南部と鵜沼海岸6、7丁目北部)方面とかのコース(松が岡4丁目南部と同5丁目)方面から通う児童が往き来する十字路で、全校の1/5にあたる約210名が登下校しています。

朝7時から9時まで、中岡交差点から体育館裏手の売地(空き地)の間が車輛通行止めとなるため、プールの角は車やバイクの迂回路となっています。道幅は鵜沼内としては広い方で、子供達は比較的安心して登下校していますが、時折り時速50km/h以上で走る車があり注意が必要です。また近年、松が岡5丁目と桜が岡3丁目付近での宅地開発が著しく、建築業者のトラックなども多く往き来しています。特に冬場の晴れた朝、尼寺方面から来た車が逆光で視野を遮られることや、雨が上がったばかりの冷え込んだ朝にカーブミラーが結露して全く見えないケース、またウインカーを出さずに急に右左折する車もいるので注意が必要です。



朝、プールの上に太陽が上がりドライバーの視野が遮られる事も

## 青木文房具店跡地(体育館裏の売地)

体育裏の売地の角はT字路とT字路が合わさった変則的な交差点です。一昔前、青木文房具店として児童になじみの店でした。ご存知の通り昨年お店や母屋、離れを解体し売地となりました。通学路え(本鵜沼3丁目北部)方面及び通学路う-1、2(桜が岡3、4丁目)方面から全校の1/3にあたる約350名が登下校しています。この角から中岡交差点に向かっては朝7時から9時まで車輛通行止めとなっていますが、警察から許可を受けた車輛はここを通り抜けていきます。この角を通る車の中には鵜沼の教職員の車、給食関係の車もあり、気を遣って通られているので学校近辺の交差点の中では比較的安全と言えますが、変則T字路である事と、給食室裏手の奥のアパートも解体されたので、青木文房具店跡地を含め、今後建築作業に伴う業者の車が増える事が予想されます。気を許さず横に広がらないよう歩くことが大切です。



通行規制中でも看板が無い時は通り抜けていく車があるので注意

## 鵜沼中学南側のK字路(鵜沼を卒業し鵜沼中学校に通う生徒に!!)

鵜沼小を卒業後、多数の卒業生が学区内の鵜沼中学校に進学しますが、鵜沼中の通学路で最も危険な交差点を合わせてご紹介します。鵜沼グランドの南東側の角にアルファベットのKの形に似ている交差点があります。鵜沼中は正門からしか出入りができないため、桜が岡1丁目、藤が谷1丁目、橘方面、本鵜沼一丁目方面の生徒を除き、全校の2/3がここを通る事になります。朝は部活の朝練もあるためまばらな登校となりますが、部活の一斉下校時は道路を占有するかのようになり生徒が歩き、車が近くに来ないと避けず、ドライバー泣かせとなっています。特にこのK字路は抜け道となっており、部活帰りに広がって歩く生徒や角で立ち話をする生徒達であふれ、車のすれ違いが困難な事が多々あります。周りの状況を把握して登下校して欲しいと常に感じている場所です。部活の下校時刻は時期により変化しますが、特に冬至の頃は暗い夜道となり大変危険です。保護者の方も下校時に一度見に来て下さい。



道草を食い通行困難になる角地

まもなく春休みになります。交通ルールを守って元気に過ごして下さい。ストーカーや不審者からの接近も時折あります。気をつけて下さい。4月には新一年生も入学しますので皆さんがお手本になるように心がけて下さい!! この1年プールの角で毎朝登校指導をしまいましたが、4月からは危険箇所を持ち回りしながら登校指導して行きたいと思っています。

編集:KFP広報部